



平成 24 年 4 月 5 日

各 位

上場会社名 株式会社 ウィズ  
 代表者 代表取締役社長 横井昭裕  
 (コード番号 7835)  
 問合せ先責任者 経営企画部長 大関浩一  
 電話番号 03-3534-3180

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 12 月 27 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## ● 業績予想の修正について

(金額の単位：百万円)

## 平成 24 年 5 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 6 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,600	百万円 100	百万円 100	百万円 50	円 銭 1,622.53
今回修正予想 (B)	2,000	△ 170	△ 170	△ 190	△ 6,165.63
増減額 (B - A)	△ 600	△ 270	△ 270	△ 240	
増減率 (%)	△ 23.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 5 月期)	2,504	△ 117	△ 111	△ 113	△ 3,691.57

## 平成 24 年 5 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 23 年 6 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,600	百万円 100	百万円 50	円 銭 1,622.53
今回修正予想 (B)	2,000	△ 160	△ 180	△ 5,841.12
増減額 (B - A)	△ 600	△ 260	△ 230	
増減率 (%)	△ 23.1	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 5 月期)	2,413	△ 133	△ 141	△ 4,598.91

## 修正の理由

## 通期 (連結・個別)

OEM製品販売につきましては、前回発表時から、主力である「プリキュア」シリーズの受注及び販売状況は予想通り進捗しておりますが、「たまごっち」シリーズは依然堅調ではあるものの、周辺商材の販売を含めると予想を下回る状況となっております。また、数社のクライアントより第 4 四半期連結会計期間に納品を予定していた製品シリーズ複数種が中止または延期の状況となりました。

オリジナル商品販売につきましては、当期における当該販売の主力である「appLism (アプリズム)」シリーズ (アプブラスター、車窓満喫等数種) の販売数量が、最大商戦期である年末年始において、計画を大幅に下回る結果となりました。そのため現在、当該シリーズの積極的な拡販活動をおこなっておりますが、依然低調に推移しております。加えて、海外販売においても「貯犬箱」シリーズ等の販売が鈍化し、クリスマス商戦以降のリピーター受注が計画を大幅に下回っております。

そのため、通期連結業績予想における売上見込は、前述の理由等により前回発表時点より 600 百万円程度減収となる見込みとなっております。

損益面においては、生産コスト及び固定費等の削減効果が、前期に引き続きあるものの、売上高が減少するため、前回発表時点では、営業損益及び経常損益につきましては黒字と予想しておりましたが、誠に遺憾ながら営業損失 170 百万円及び経常損失 170 百万円となる見込みであり、当期純損益につきましては、当期純損失 190 百万円となる見込みであります。

なお、個別業績予想の修正理由の内容につきましては、連結業績予想と同様となります。

以上